

筑波大学



発達臨床心理学研究

第26巻

2015年

原 著

濱 口 佳 和	中学生人気児・拒否児における	
渡 部 雪 子	関係性攻撃と心理社会的適応との関連	1
臼 倉 瞳	—教師評定測度を用いた検討—	
崔 玉 芬	中学生の自己制御が攻撃性に及ぼす影響	11
庄 司 一 子		
新 井 雅	心理専門職と教師による	
庄 司 一 子	アセスメントの共有方略に関する探索的検討	17
	—協働的援助への示唆—	
江 角 周 子	中学生における聴くことの意味の検討	27
庄 司 一 子		
発達臨床心理学研究グループの構成員一覧		39

筑波大学発達臨床心理学研究グループ

投 稿 規 定

1. 投稿者は、主として筑波大学大学院人間総合科学研究科において発達臨床心理学に関する研究や実践に携わる教員及び大学院生、若しくはそれに準ずる者とする。
2. 投稿論文の内容は、発達臨床心理学に関する心理学的研究とし、未公刊のものに限る。
3. ケースの記述については、個人の秘密を守るため、投稿者において十分に注意する。
4. 原稿の長さは、原則として刷り上り10頁以内とする。図表、写真等は、原稿用紙大の上1枚に1点とし、規定枚数に含む。
5. 論文は、第1頁に題目、氏名を書き、その下に英文で、題目、氏名をつける。
6. 記述は、簡潔、明確にし、現代仮名づかい、当用漢字を使用する。数字は算用数字を使用する。
7. 外国人名、地方等の固有名詞に言語を用いる以外は、記述中の外国語にはなるべく訳語をつけ、必要な場合は初出の際だけに原語を付する。
8. 引用文献及び図・表の通し番号の書き方については、「教育心理学研究」の投稿規定に従うものとする。
9. 注は、表題所属機関の補足説明、謝辞、内容の補足説明を用いる場合は、必ず1個ずつ別の原稿用紙を用いて書き、通し番号をつけ、論文の最後に一括する。
10. 論文の採択については、編集委員会で決定する。

本誌のケース研究では、個人のプライバシーに関わる情報が含まれていますので、守秘について十分ご配慮くださいますようお願いいたします。

編 集 委 員

◎濱口 佳和 櫻井 茂男

大川 一郎 庄司 一子

(◎編集委員長)

編 集 幹 事

庄司 一子

筑波大学発達臨床心理学研究 第26巻

平成27年 3 月25日 印刷

平成27年 3 月30日 発行

編集・発行 筑波大学発達臨床心理学研究グループ

代表者 濱口佳和

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1

電 話 029(853)4824

印 刷 株 式 会 社 イ セ ブ

〒305-0005 茨城県つくば市天久保2-11-20

電 話 029(851)2515

BULLETIN
OF
TSUKUBA DEVELOPMENTAL AND CLINICAL PSYCHOLOGY

Vol. 26, 2015

EDITOR

Yoshikazu Hamaguchi

EDITORIAL COMMITTEE

Shigeo Sakurai, Ichiro Okawa, Ichiko Shoji

CONTENTS

Original Articles

- Relationship between relational aggression and psychosocial adjustment in popular and rejected junior high school students: Examination by teacher rating scales
..... Yoshikazu Hamaguchi, Yukiko Watabe and Hitomi Usukura 1
- Influences of self-regulation on aggression in junior high school students
..... Yufen Cui and Ichiko Shoji 11
- The exploratory study of sharing methods for case assessment
between school psychologists and teachers: Implication for interprofessional collaboration
..... Masaru Arai and Ichiko Shoji 17
- A study of perceived meanings of listening in junior high school students
..... Shuko Esumi and Ichiko Shoji 27